

第1回 茨木市バリアフリー基本構想協議会 主な意見とその対応

指摘項目	主な意見	事務局の対応
資料について	1) 各委員の状況に応じたきめ細やかな対応をお願いしたい。 2) 議論してほしい内容と参考資料にわけてはどうか。 3) 配布資料に振り仮名をうってはどうか。	1) 協議会資料については速やかな事前資料配付に努めました。また、各委員の要望をお伺いしながら対応させて頂きました。 2) 本協議会資料は、討議ポイントをまとめた資料と参考資料にわけて作成しています。修正点等ご意見があればお願いします。 3) 協議会資料については、従来そのまま対応させていただきます。公表資料については、必要に応じて「振り仮名付き」を作成させていただきます。 □今後、委員の方からご要望があれば適宜、対応させていただきます。
バリアフリーの課題について	1) 店舗等の民間施設の中にはバリアフリー基準を満足していない店舗も多いので、そのあたりの課題も認識していただきたい。 2) 学校での福祉の授業の調査結果等をホームページで公開してはどうか。	1)・2) バリアフリー法でも「ソフト施策の充実」や「段階的なスパイラルアップ」が位置づけられており、建築主も含めた幅広い市民への啓発や教育も含めて、今後検討を進めていきます。
ワークショップ等について	1) ワークショップを実施する際には意識を高めるための勉強会を実施していただきたい。 2) 学識経験者に講演いただく等の研修会を実施してはどうか。	1)・2) 本年度、バリアフリーに関する勉強会の開催を検討しております。
アンケート調査について	1) 回答者属性を最初にもってきてはどうか。 2) 市民全体に聞く項目、障害種別にお伺いする項目を設けてはどうか。 3) 障害者特性に応じて詳細な事項が回答できる項目にしてはどうか。 4) 本アンケートは市のバリアフリー整備の全体的な方針の基礎資料とするものであり、個別の課題についてはアンケートでは把握が難しいので、ヒアリング等を組み合わせて実施してはどうか。 5) 「駅」と「駅周辺」の区別がわかりにくので、使い分けてはどうか。 6) ルビをふった調査票も準備してはどうか。	1)~5) ご意見をふまえてアンケート調査票を作成し、一般市民については9月19日に郵送にて発送しました。結果を本日ご報告させていただきます。また、アンケート調査だけでは、詳細なご意見が把握できないことから、障害者団体等のご協力のもと、ヒアリング調査も併せて実施させていただきました。 6) ご要望があった場合に、ルビ付調査票を配布させていただくこととしました。
その他	1) 自転車レーンの整備方針について教えていただきたい。 2) 「茨木市自転車利用環境整備計画」についても記載してはどうか。 3) コミュニティバスの検討状況について教えていただきたい。	1)・2) 関連計画として、バリアフリー基本構想に位置づけるとともに、検討状況は適宜報告させていただきます。 3) 昨年度策定した「茨木市総合交通戦略」の中で、コミュニティバスについては既存バスの乗り継ぎ運賃の値下げ等、コミュニティバスの導入と同様の効果が見込まれる既存バス路線を活用した利用環境の改善を進め、利用者の利便性向上を図る施策を取り組むとさせて頂いております。